

# 守り育てよう みんなの文化財



指定 彫刻 木造薬師如来坐像  
(願成寺 [亀岡市])

# 38

令和元年度新指定・暫定登録文化財の紹介

京都府教育委員会

# はじめに

京都府教育委員会は、京都府文化財保護条例（昭和56年京都府条例第27号）に基づき、令和2年3月27日付けで6件の指定文化財を告示しました（詳細は以下の表のとおり）。また、同日付で75件の暫定登録文化財の登録を告示しました。

京都府指定・登録・暫定登録等の文化財については、その保護を図るために、所有者が行う修理・保存事業等に必要な経費の一部を補助し、必要に応じて保存活用等についての助言等を行っています。この冊子では、今回の指定文化財を写真で、暫定登録文化財を一覧表で紹介するとともに、京都府教育委員会が行った補助事業の一部を紹介しています。

また、本年3月、京都府教育委員会は京都府文化財保存活用大綱を策定しました（文化財保護課HPに掲載）。その中で、「府内各地で守り育てられてきた文化財が、地域に愛され、誇りとして適切に保護・継承されていること」を目指すべき将来像とし、地域が一体となって文化財を守り伝える環境作りを進めいくこととしております。

地域の文化財を守り育てていくためには、郷土の歴史や文化への理解を深めていくことが必要です。本冊子が一助となれば幸いです。

令和2年10月

## 令和元年度 京都府指定文化財一覧

番号	区分	区別	名称	年代	所在地	所有者
①	建造物	指定	新殿神社 本殿、末社八王子社	室町時代 天文16年(1547)	精華町	新殿神社
小計		1件				
②	美術工芸品	絵画	絹本著色仏涅槃図	南北朝時代	亀岡市	極楽寺
③		彫刻	木造薬師如来坐像	平安時代	亀岡市	願成寺
④		考古資料	蒲生野古墳出土品	古墳時代(附：弥生時代)	京丹波町	京丹波町
小計		3件				
⑤	無形民俗文化財	指定	相楽木綿(相楽木綿の会)	—	精華町	—
小計		1件				
⑥	記念物	史跡	峯山藩主京極家墓所	江戸時代	京丹後市	常立寺 個人
小計		1件				
合計		6件				

令和元年度において、京都府暫定登録有形文化財の建造物2件（新殿神社本殿、新殿神社八王子社）、美術工芸品4件（絹本著色仏涅槃図 [極楽寺]、木造薬師如来坐像 [願成寺]、車輪石形石製品 蒲生野古墳出土、ガラス管玉 蒲生野遺跡出土）及び京都府暫定登録史跡1件（峯山藩主京極家墓所）が京都府指定文化財となり、それに伴いそれらの京都府暫定登録文化財の登録が取り消されました。

## 〈指定 建造物〉

### ①新殿神社本殿、末社八王子社

新殿神社は精華町旧山田村と乾谷村の氏神で、古くは「山田の天王宮」又は「植樹神社」と呼ばれていました。創建沿革等は詳らかではありませんが、応長元年（1311）に綴喜郡普賢寺村より勧請されたと伝わっています。

本殿は、棟札より天文16年（1547）の建立と判明する流造の社殿で、正面柱間に板扉2組を立て込み、須佐之男命と天兒屋根命の二柱を祀ります。屋根の形式は流造ですが縁や脇障子の構成は春日造を基調として計画されており、春日大社に近い当地域特有の形態をとります。

また、本殿脇の八王子社は、春日見世棚造で、段違い厚板葺の屋根を銅板で覆っています。本殿建立と近い時期に建てられたものと考えられ、正面の庇と身舎の切妻屋根を見切る板が破風板から障泥板へと発展していく過渡的な形状をとり、春日造の発展を考える上で貴重な建物です。

時代：新殿神社本殿 天文16年（1547）

末社八王子社 16世紀中期

所有者：新殿神社（精華町）



新殿神社本殿（上）  
末社八王子社（左下）  
障泥板部分（右下）

## 〈指定 美術工芸品（絵画）〉

### ②絹本着色仏涅槃図

14世紀半ば頃の制作と考えられ、香川県興田寺本仏涅槃図（重要文化財）と同一系統に属する珍しい作品です。伝統的表現による謹直な描写がみられ、釈迦がまっすぐ足を伸ばし、頭のそばに蓮台を描くなど、平安時代以来の古様を良くとどめており、南北朝時代では異例といえます。また、エビやカニ、複数の魚を描くことや、動物の約半数が花を献じるなど、非常に珍しい図像を持ちます。類例の少ない図像的特徴をもつ丹波地域の中世涅槃図の優品として貴重なものです。

また箱にある元禄14年（1701）の修理銘からは、本作品が南丹波の多くの町や村の人々によって守り伝えられた様子がうかがえます。

時代：南北朝時代

所有者：極楽寺（亀岡市）



絹本着色仏涅槃図（全図）



〈指定 美術工芸品（彫刻）〉

③木造薬師如来坐像

時代：平安時代

所有者：願成寺（亀岡市）

願成寺の本尊で、「並河薬師」として信仰を集める一木造の薬師如来坐像です。非常に素朴な表現を見せますが、厚手の衣やどっしりとした量感ある造形などから、平安初期の造形的特徴を持った地方的作例と考えられ、この地で制作された可能性が想定できます。螺髪や両手先、一部の小材が後補に代わっていますが、大きな補修や彫り直しはなく、光背二重円相部も当初のものが残ります。素朴ながら魅力ある異色の造形を示す、平安初期に遡る丹波地域屈指の古像として、高い価値を有しています。伝来や制作背景は不明ですが、願成寺は丹波国分寺にほど近く、丹波地域の仏教文化を考える上でも高い資料的価値を持ちます。



木造薬師如来坐像（背面）



木造薬師如来坐像（前面）

〈指定 美術工芸品（考古資料）〉

④蒲生野古墳出土品

時代：古墳時代（附：弥生時代）

所有者：京丹波町

（保管：公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター）

蒲生野古墳は京丹波町蒲生に所在した古墳で、銅鏡や滑石製車輪石系石釧等の副葬品が出土しました。また、下層遺構の弥生時代中期の方形周溝墓からは、玉類や土器が出土しています。

蒲生野古墳出土品は、丹波山地ではじめて内容が判明した首長墳の一括出土品です。特筆されるのは幾何学文様を刻んだ優品の滑石製車輪石系石釧で、類例から関東地方で製作された可能性があります。当時の地域間交流を示す資料です。また、下層遺構出土玉類は、同時期では類例の少ないガラス管玉を含みます。

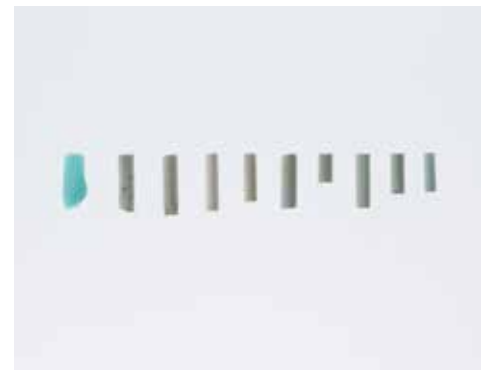
本資料は、京都府における古墳時代及び弥生時代の文化の一端を示す資料で、高い学術的価値を有します。



蒲生野古墳出土品（銅鏡・石釧）



滑石製車輪石系石釧



下層遺構出土玉類（左端がガラス管玉）

## 〈指定 無形民俗文化財〉

### ⑤相楽木綿

相楽木綿は、明治初期から昭和初期にかけて相楽村（現在の木津川市相楽）を中心に行われてきた<sup>かすり</sup>緋文様で木綿を織る技術です。戦時中原材料の入手が困難になったことを境に途絶えていましたが、昭和60年代に行われた調査や平成16年（2004）に府立山城郷土資料館で行われた展示等をきっかけに技術が復元され、現在相楽木綿の会が伝承活動を行っています。

この技術は、奈良晒の生産に欠かせない大和<sup>やまと</sup>機で織る織物であるとともに、さまざまな色糸を積極的に取り入れた華やかな緋文様が特徴で、山城地域で生産されていた相楽木綿を今に伝える貴重な伝承です。

所在地：精華町

保護団体：相楽木綿の会（代表：福岡佐江子）



大和機で相楽木綿を織る様子

## 〈指定 史跡〉

### ⑥峯山藩主京極家墓所

時代：江戸時代

所在地：京丹後市

峯山藩は、元和8年（1622）京極<sup>たかみち</sup>高通が立藩し、幕末の廃藩まで同家嫡流が領しました。墓所は峯山陣屋跡の南に位置する同家菩提寺の常立寺境内に立地しています。本堂の背後にあたる<sup>すりぼちじょう</sup>掃鉢状の丘陵斜面に平坦面を造成して墓域とし、入口には家紋入りの薬医門と築地塀が置かれています。墓域内最上段には初代高通から11代高富、中段には12代高棟<sup>たかのぶ</sup>から14代高銳<sup>たかとし</sup>（昭和51年没）ほかの墓石が造立されています。峯山藩主京極家墓所は、歴代藩主の墓石が一同に揃っていること、保存状態も良いことなどから、府内を代表する近世大名家墓所として重要です。



峯山藩主京極家墓所遠景



峯山藩主京極家墓所上段



峯山藩主京極家墓所中段



## 令和元年度京都府暫定登録文化財一覧（75件）

※文化財の名称には一部略称を使用した。

### 〈建造物〉

- 【京都市】 ▽金台寺本堂 ▽金台寺表門
- 【宇治田原町】 ▽巖松院本堂 ▽巖松院書院及び庫裏 ▽巖松院中門 ▽三宮神社本殿 ▽神明神社本殿 ▽御栗栖神社本殿 ▽御栗栖神社透塀門
- 【京丹波町】 ▽阿上三所神社本殿（下粟野） ▽阿上三所神社本殿（本庄） ▽阿上三所神社拜殿（本庄） ▽大山咋神社本殿 ▽葛城神社本殿 ▽葛城神社拜殿 ▽唐鞍神社本殿 ▽唐鞍神社境内社八幡宮本殿 ▽唐鞍神社境内社稲荷社本殿 ▽子守神社本殿 ▽酒治志神社本殿 ▽酒治志神社向拝 ▽酒治志神社末社蛭子社本殿 ▽酒治志神社神饌所 ▽長楽寺薬師堂厨子 ▽日吉神社本殿
- 【福知山市】 ▽観音寺本堂 ▽観音寺仁王門 ▽佐須賀神社本殿 ▽佐須賀神社拜所 ▽佐須賀神社摂社愛宕神社本殿 ▽佐須賀神社摂社新宮神社本殿 ▽佐須賀神社摂社清所神社本殿 ▽浄仙寺本堂 ▽浄仙寺観音堂 ▽浄仙寺山門 ▽専福寺本堂 ▽専福寺楼門 ▽東光寺本堂 ▽東光寺楼門 ▽東光寺鐘楼 ▽兵庫神社本殿 ▽本光寺本堂 ▽本光寺楼門

### 〈美術工芸品〉

- 【京都市】 ▽円筒埴輪棺 金比羅山古墳出土（京都府） ▽寺町旧域 墓ST191出土品（京都府） ▽寺町旧域 墓ST215出土品（京都府）
- 【向日市】 ▽社額「正一位向日大明神」（向日神社）
- 【長岡京市】 ▽木造十一面観音立像（勝龍寺） ▽木造菩薩立像（勝龍寺）
- 【城陽市】 ▽木造天部形立像（長光寺）
- 【久御山町】 ▽木造菩薩坐像（迎接寺）
- 【木津川市】 ▽紙本金地著色西王母献桃・明皇楊貴妃並笛図屏風（海住山寺） ▽紙本金地著色明皇撃梧桐図襖（海住山寺） ▽紙本墨画淡彩西湖図（海住山寺）
- 【笠置町】 ▽紙本著色十卷抄諸天上（笠置寺）
- 【亀岡市】 ▽緑釉陶器 黒岩1号窯跡出土（亀岡市）
- 【京丹波町】 ▽木造阿弥陀如来及び両脇侍坐像（細谷区） ▽木造千手観音立像（千手寺）
- 【綾部市】 ▽木造大日如来坐像（岩王寺） ▽木造金剛力士立像（施福寺）
- 【福知山市】 ▽絹本著色五大明王像（観音寺 [字観音寺]） ▽絹本著色孔雀明王像（観音寺 [大江町]） ▽絹本著色弘法大師像（観音寺 [大江町]） ▽絹本著色不動明王二童子像（観音寺 [大江町]） ▽絹本著色愛染明王像（金光寺） ▽田邊家文書（個人）
- 【宮津市】 ▽木造阿弥陀如来立像（佛性寺） ▽木造阿弥陀如来立像（長徳寺） ▽加藤家文書（個人） ▽百鳥講文書（百鳥講） ▽銅銭 安国寺遺跡出土（宮津市）
- 【京丹後市】 ▽縁城寺縁起（縁城寺）
- 【伊根町】 ▽平田区有文書（平田区）

### 〈史跡・名勝〉

- 【舞鶴市】 ▽田邊藩主牧野英成墓所 ▽東山寺庭園



紙本金地著色明皇撃梧桐図襖（海住山寺 [木津川市]）



酒治志神社本殿及び向拝（酒治志神社 [京丹波町]）

# 京都府指定・登録・暫定登録文化財等の保存修理事業等

令和元年度に行った京都府指定・登録・暫定登録文化財の保存修理事業等の概要を紹介します。

## 【1】建造物

文化財の適正な保存のために実施される事業経費の一部について、要綱に定めるところにより補助金を交付しています。建造物の管理と修理を主な対象としており、令和元年度は新規20件、継続9件の保存修理事業と、新規11件の防災施設事業（繰越事業8件を除く）について助成しました。

八幡宮社本殿（亀岡市）は、江戸時代前期に建てられた一間社春日造で、鮮やかな彩色を施しています。経年による屋根銅板の傷みから軒廻りの腐朽破損が激しくなり、平成30年度から2カ年で修理を行いました。

防火防災対策では、自動火災報知設備等の設置を中心に、より多くの建造物が保護されるよう事業を支援しました。

## 【2】美術工芸品

掛軸、襖絵、仏像、古文書などを対象とした保存修理事業や防災施設整備事業を行っています。令和元年度は継続7件の保存修理事業と新規2件の防災施設整備事業を助成しました。

善福寺（舞鶴市）の木造地藏菩薩坐像は、承安5年（1175）の銘文のある、平安後期の優美な造形を示す基準作として貴重な仏像です。後世に表面に紙を貼った上から厚い彩色が施され、その下では材の<sup>は</sup>削ぎ目がゆるみ、朽損が進んでいました。今回3カ年にわたる解体修理を実施し、材の接合を強固にするとともに、後補彩色を除去することで、平安時代の当初の彫刻面を見ることができるようになりました。



善福寺木造地藏菩薩坐像（左）修理前（右）修理後

【写真提供 公益財団法人美術院】

## 【3】史跡名勝天然記念物、文化的景観

指定地内で自然崩落した土地の整地、説明板・境界標・警報器・消火設備の設置等の管理に係る事業や樹木の選定・樹勢回復、き損や劣化した石垣・園池等改修事業、保護増殖施設の設置などに係る事業を対象としています。

令和元年度は、新規2件、継続2件の修理事業等に助成しました。新規案件では、暫定登録史跡穴太寺境内（亀岡市）において4カ年計画で境内外周の土塀修理を実施することになりました。同生身天満宮境内（南丹市）では神楽殿の解体修理工事を実施しました。継続事業では、名勝両足院庭園（京都市東山区）において高木伐採等、暫定登録史跡峯山藩主京極家墓所（京丹後市）において門修理等を行いました。

## 【4】文化財環境保全地区保存修理事業

参道等の復旧整備、災害復旧等の事業を対象としています。令和元年度は新規3件の事業を助成しました。禰田野神社（亀岡市）は境内の囲い柵を設置、摩気神社（南丹市）は玉垣修理、阿須々岐神社（綾部市）は防犯灯の設置を実施しました。

京都府指定・登録等文化財市町村別件数一覧（令和2年4月1日現在）

市町村	種別	有形文化財															無形文化財	民俗文化財				記念物				指定登録小計	文化財環境保全地区	選定保存技術	文化的景観	暫定登録文化財	合計							
		美術工芸品										有形	無形	史跡	名勝	天然記念物		天然記念物及び名勝																				
		建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡典籍	古文書	考古資料	歴史資料	小計	指定								登録	指定	登録	指定	登録	指定	登録							指定	登録					
京都市	49	8	33	14	1	20	6	10	8	7	1	98	2	9	2	1	2	3	1	2	165	12	1	2	471	651												
向日市	2	1							1			1	0			1					4	1		1	34	40												
長岡京市	1	1	2	4				2	1			9	0					1		1	11	2	1		73	87												
大山崎町		1		1			1		1			3	0								3	1			7	11												
宇治市	11	3		3	1			2	3			9	0			1	1	4			26	3	2		80	111												
城陽市		4		1							1	1	1			2					1	7	4		17	29												
八幡市	5	2		3	2	1	2	1				9	0			1	1	1	1		17	3	2		24	46												
京田辺市	1	5	3	2	1			1	1	1		7	2					2			10	7	6		14	37												
木津川市	4	8	2	1	4	3	2	1		1	1	11	5			3	1	5	1		18	21	8		82	129												
久御山町		1								1		0	1					2			0	4			6	10												
井手町	1	1			1				1	1		2	1						1		4	2	2	1	1	10												
宇治田原町	1	3		1								1	0			1	1				3	4	2		7	16												
笠置町		2	1				1	1				3	0				1				3	3	1		10	17												
和束町	1	1	2	2								4	0			2	1			1	6	4	1	1	0	12												
精華町	1	1				1						1	0			2					4	1	1		7	13												
南山城村		2	1							1		1	1			1					2	3	1	1	5	12												
亀岡市	7	6	3	4	2	2		2			3	14	2			1	1	3		3	25	13	7		82	127												
南丹市	7	8	1	2	1	2	1	1	1			6	3			2	10	3		1	19	21	7		30	77												
京丹波町	1	5	2	3	1	1		2	2			9	2			1	3			1	12	10	2		21	45												
綾部市	7	7	1		1	2	1	1	1	1		6	2	1			3		1	1	16	12	5	1	16	50												
福知山市	5	4	5	1	1	2	2	2	4	3		17	3	1	1	2	6	3		2	31	13	5	2	40	91												
舞鶴市	8	3	3	2	2		1	3	2	1		12	2			1	11		2		22	17	3		38	80												
宮津市	6	1	4	5	2	1	2	5	1	3	1	22	2			3	1	2		3	33	8	1	1	52	95												
京丹後市	5	5	3	7	2	4			1	1	6	1	1	17	9			3	11	7	35	25	3	2	71	136												
伊根町		1	1						4			5	0				2	5			7	6			4	17												
与謝野町	3	2	1			1					2	4	0				1	3	4	2	16	5	3		19	43												
地域定めず												0	0								0	5				5												
合計	126	86	68	8	54	9	42	9	15	1	43	8	37	1	13	2	272	38	11	0	3	12	21	70	25	0	19	1	15	6	1	493	213	68	2	10	1211	1997
	212	76	63	51	16	51	38	15	310	11	15	91	25	20	21	706																						

重要文化財及び府指定文化財等に指定又は文化財の焼失等により府の指定・登録が解除、取消となった数は除く。

文化財保護 NO.38

令和2年10月発行

守り育てようみんなの文化財

発行 京都府教育委員会  
 京都市上京区下立売通新町西入ル藪ノ内町  
 編集 京都府教育庁指導部文化財保護課  
 TEL (075)414-5901